

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1255	介護給付費	会計	09	介護保険特別会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	02	保険給付費
担当部課名		介護保険課	項	02	介護予防サービス等諸費
作成者氏名	中出 富一	連絡先	目	01	介護予防サービス給付費
			細目	101	介護予防サービス給付費
			細々目	01	介護予防サービス給付費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	介護保険要支援認定者が、自立した生活を営むことができるよう必要な保健医療サービス及び福祉サービスにかかる保険給付を行う。	要支援者に居宅介護サービスを幅広く提供することにより、自立した生活を営むことができるよう支援し、要介護度の改善を図っていく。
本年度事業内容	要支援者が有する能力に応じて、訪問介護・訪問入浴介護・訪問介護・訪問リハビリテーション・短期入所生活介護等の居宅サービスを実施し、これに要した費用の100分の90相当額を居宅サービス等として給付した。	
根拠法令・要綱等	介護保険法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
支出内訳(千円)	事業費(B)	83,389	594,205	782,896
	給付費	83,389	594,205	782,896
	その他			
	合計(A+B)	84,829	595,645	784,336
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	26,684	222,827	250,526
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財	41,694	297,102	391,448
一般財源	16,451	75,716	142,362	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
介護予防サービス利用者数	人	4243	6654	8767			

情勢の変化及び事業の改善点等

平成12年度より介護保険制度が施行され、しだいにサービス利用者数も増加していると思われます。そこで、これに対応する居宅サービスの充実が必要となるところであります。事業内容の見直しは、法に基づき3年毎に実施されており、今後3年間の見直し計画(平成18年度～)に向けて、国の制度改正等を踏まえて事業内容を見直していきますが、平成17年度まで居宅支援サービス費事業として行なっていた介護支援者への事業を平成18年度から介護予防サービス事業に読み替えられ、介護予防を中心に在宅サービスの基盤整備の充実等を行って利用者の利便性を図っていく。

評価	達成度	3	居宅サービス利用者数も増加しており、順調に推移しているのではないかと考えるが、給付内容の審査や居宅サービス事業者への支払い等をすでに委託しており、更なる経費の節減、所要時間の縮減の余地はないものとするが、財源の有効活用からの視点から、給付の適正化対策等に検討余地はある。
	効率性	3	